

Jet Press 720S 海外導入事例——posterXXL 社（ドイツ）
高い機動力と安定性を武器に Web to Print 事業を拡大
2 台体制で大判写真印刷の小ロット・短納期ニーズに応える

2016 年 5 月 26 日

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

ドイツ南部・バイエルン州ミュンヘンに拠点を構える posterXXL GmbH(以下、posterXXL 社)は、Web to Print によるデジタル印刷ビジネスのさらなる成長を目指して 2 台の『Jet Press 720S』を導入し、小ロット・高品質・短納期ニーズへの対応力強化を図っている。導入の背景やメリットなどについて、同社代表取締役社長の Christian Schnagl 氏に聞いた。



Jet Press 720S

■ 品質の妥協なしに高い生産性が得られる

2004 年に設立された posterXXL 社は、Web to Print システムを駆使して、ポスターやキャンバспリントなど、写真や絵画を中心とした顧客ごとにカスタマイズされた印刷物を高品質・短納期で提供しており、現在、ドイツ、オーストリアを中心に、フランス、ベルギー、オランダなどに商圏を拡大。2015 年には、英国 Photobox 社のグループ傘下に入ることで、Photobox 社が所有するデジタル機器と『Jet Press 720S』のシナジーによりビジネスを拡大。オンデマンドによるグリーティングカード印刷により、posterXXL 社は今年、二桁台の大幅な売上成長率を見込んでいる。

急速なビジネス拡大を続ける中、同社は 2 台の『Jet Press 720S』の導入を決断した。その理由について、Schnagl 氏は次のように語っている。

「昨年、『Jet Press 720S』のデモンストレーションを見学した際、生産性と信頼性の高さに感銘を受けました。これらは、私たちがデジタル印刷機に最も強く求める要素です。昨今、モバイルフォンやタブレット端末を利用した電子商取引によって人々の生活は劇的に変化し、これらの技術がもたらす即時性によって、お客さまはいままで以上に早く、商品を手元に届けてほしいと思うようになっていきます。しかし、大判デジタル印刷機の多くは、十分な印刷品質を確保しようとする、印刷速度を落とさなくてはなりません。その点、『Jet Press 720S』は、品質面で一切妥協せず、我々の求める印刷スピードが得られます。で

すから、導入からまだ数カ月しか経っていない現時点で、すでに短納期対応のための主戦力として非常に重要な役割を果たしています」

また、信頼性の高さについて、Schnagl氏はこう続ける。

『Jet Press 720S』の稼働率は、90%に達しています。この安定稼働のおかげで、私たちはお客さまに、つねに短納期で商品を届けることができるのです」

一方、汎用性に対する評価も高い。同社が手がける仕事の大部分は、キャンバス地に写真や絵画を印刷するというもの。Schnagl氏は、「このようなジョブに、『Jet Press 720S』は非常に適している」と述べ、メディア適性の高さを強調する。

さらに、Schnagl氏は富士フィルムのサポートにも触れ、「遠隔地であっても迅速に、そして的確に対応してもらえる。素晴らしいサポート力を持つ富士フィルムは、我々のビジネスにとってかけがえのないパートナーだ」と語った。

■高付加価値・高収益をもたらす『Jet Press 720S』

「枚葉タイプのインクジェットデジタル印刷機」という新たなジャンルを打ち立てた『Jet Press720S』は、市場で唯一の稼働実績を誇り、導入台数は世界で80台に迫ろうとしています。加えて、急速にビジネスの領域を広げるposterXXL社に2台導入されたことは、このデジタル印刷機が印刷ビジネスに極めて高い付加価値をもたらすことを証明していると言えます。今後も、『Jet Press720S』の高い品質性能と安定性によって、高付加価値・高収益をもたらす、ビジネスの拡大に貢献し続けます。



『Jet Press 720S』の卓越した品質や生産性については、5月31日から開催される『drupa 2016』、富士フィルムブース（ホール 8b・A25）の商業印刷ゾーンでお確かめいただけます。印刷ビジネスに新たな価値をもたらす富士フィルムのソリューションに、どうぞご期待ください。